

第1回うきは市立義務教育学校新設準備委員会 教育課程部会 議事要旨

開催日時	令和8年8月3日（月）13：30～：14：38
開催場所	うきは市立図書館3階大会議室
参加者	部員：麻生部会長、金子部会員、石井部会員、江口部会員、田中部会員、権藤部会員、 宮崎部会員、重富部会員、 （欠席）岡村部会員 事務局（教育委員会部局）：松田教育長、江藤学校教育課長、熊懷学校再編推進室長、 坂本指導主事、佐々木指導主事、井上学校再編係員、宮原学事係長
議事次第	
1. 開会 2. 教育長あいさつ 3. 部会員紹介（自己紹介） 4. 部会長選出 5. 議事 (1) 部会の組織についての説明 (2) 浮羽町域学校再編基本構想・基本計画についての説明 (3) 意見交流「うきは市の義務教育学校、どんな子どもを育てたい？どんな学校にしたい？」 (4) 今後のスケジュールについて (5) その他 6. 次回の部会開催日 7. 閉会	
議事要旨	
1. 開会	
2. 教育長あいさつ	
今日は大変暑い中、お集まりいただき本当にありがとうございます。 この教育課程部会は令和13年度開校予定の新しい義務教育学校の教育の中身を考えるという大変重要な部会です。学校づくりの中で一番大事なことは、その学校の先生方がどのような子ども達を育てていきたいか、そのことをみんなで考えることだと私は思っています。 9年間という大きなまとまりで育てていくという新しい立ち位置で、どのような子どもを育てるのかを考える必要があります。これをとても大変なことだと考えるか、夢のあること、楽しいことだと考えるかは人それぞれだと思いますが、私自身は、新しい学校をゼロから作るというこの大きな機会を先生方と前向きに、楽しみながら進めていけたらと考えています。こんな学校だったら子ども達は幸せになれるだろうとか、私達自身も働きたいとか、そう思える学校を一緒に考えていただけるとありがたいと思っております。 本日ご参加していただいている先生方のお考えやこれまでのご経験を元に、新しい学校でどのような子どもを育てるのか、お考えを聞かせてください。そのお考えや新しい学校作りへの疑問等たくさん出していただき、この部会を進めていけたらと思っております。	

3. 部会員紹介（自己紹介）
4. 部会長選出
麻生部会長に決定
(1) 部会の組織についての説明
事務局より説明
(2) うきは市学校基本構想・基本計画についての説明
事務局より説明
(3) 意見交流
①交流内容 「どんな子どもを育てたいか、どんな学校にしたいか」をテーマに、ワークショップ形式での意見交流を行った。部会員からは主に以下の意見をいただいた。 ・ 児童生徒および教職員が安心して過ごし、挑戦できる学校環境の構築。 ・ 9年間の継続的な見守りによる不登校支援や特別支援教育の充実。 ・ 自ら考え行動できる主体性の育成と、郷土愛の醸成。 ・ 義務教育学校の特性を活かした、上級生と下級生の異年齢交流による成長。 ・ 小学校段階からの専門性を活かした教科担任制の導入。 ・ 地域、保護者、教員が一体となった教育体制の確立。 ②まとめ まとめとして、ワークショップで出された「安心感」「9年間の繋がり」「地域の活用」「心の育ち」といったキーワードを基に、今後の教育計画や施設整備に反映させていくべきとの集約がなされた。
5. その他
事務局より 8 月 25 日の義務教育学校についての全教職員研修についての確認
6. 次回の部会開催日
次回部会の開催日程について、校長会等と調整の上、決定する
7. 閉会
学校教育課長より閉会のあいさつ